

沼津市下水道事業経営戦略2025-2034(案)に関する意見募集の結果について(意見の内容と市の考え方)

○パブリックコメントの実施状況

- ・実施時期: 令和6年12月23日(月)～令和7年1月24日(金)
- ・提出者数: 1名
- ・意見数: 20件

沼津市下水道事業経営戦略2025-2034(案)パブリックコメント

No.	ページ	意見の内容	市の考え方・対応	修正の有無
1	3	<p>①本文 下から2行目に「下水道普及率」とありますが、「下水道ビジョンへの意見No.14」に記載のとおり、普及率に係る名称を下水道ビジョン、アクションプログラム、本戦略全体を通して整理する必要があると考えます。本戦略中、「下水道普及率」の用語を使用しているページは、3ページ、9ページ、19ページ、23ページ、25ページ、26ページ、35ページ) なお、「下水道普及率」以外にも「普及率」・「人口普及率」を使用している箇所もあります。</p> <p>②本文と表の間の、「法適(全部・財務)・非適の区分」の項目の説明が、「全部適用※2006(平成18)年4月1日適用)」とありますが、下線部の「)」に対応する「始まりの(」がないので、下線部の「)」を削るか、全部適用の次に「(」を挿入するかいずれかをご検討ください。</p> <p>③本文と表の間の、「処理区域内人口密度」の時点が「(R5末)」となっていますが、R5が、「年」なのか「年度」なのか明記したほうが良いと考えます。</p> <p>④表中、まず整備期間の記載が、例えば中部処理区は「S42～H8」のような書き方になっていますが、ビジョン14ページのように「年」の表記を入れたほうが良いと考えます。次に、全体計画区域(R12年)・整備区域(R5年)の時点表記については、ビジョン14ページ及び「下水道ビジョンへの意見No.3②」を参照し、「年度末」と記載したほうが良いと考えます。また、二重下線部「整備区域」は、ビジョンと同様に「整備済区域」としたほうが良いのではないのでしょうか。</p>	<p>①本文中の表現を「下水道処理人口普及率」に統一します。</p> <p>②「(2006(平成18)年4月1日適用)」に修正します。</p> <p>③「R5年度末」に修正します。</p> <p>④「整備済区域(R5年度末)」に修正します。</p>	有
2	4	<p>本文 1番目の段落中「本市が管理している下水処理施設は、<中略> 戸田浄化センターの5箇所のほか、地域し尿処理施設として江梨浄化センターと、漁業集落排水処理施設として井田浄化センターがあります。」とありますが、下線部の「と」は削ったほうが良いと考えます。理由としては、文法上ここに「と」がある場合は、「地域し尿処理施設」として、江梨浄化センター以外の施設があって列挙する場合であると考えからです。</p>	<p>「江梨浄化センター、」に修正します。</p>	有

3	8	本文 2番目の段落中2～3行目に「被害を受けた場合に早期に復旧することが必要となるため」とありますが、下線部については、もう少し主体的な書き方として、「被災時に早期に復旧させる」としてはいかがでしょうか。(下水道ビジョン19ページ、ビジョンへの意見No.7②参照)	「復旧させる」に修正します。	有
4	8	本文 2番目の段落中2行目に「このような事態を回避し、市民生活等を確保する視点を踏まえ」とありますが、下線部「確保する」という表現は何か言葉足らずな感じがします。というのも、被災時であっても形は違えど「市民生活」そのものが失われることはないわけです。同段落中3行目から「かつ高いレベルで下水道が果たすべき機能を確保するため」という記載があるのを参考にして、「どのように市民生活等を確保するのか」を記載するか、あるいは、少し書き方を変えて「このような市民生活等に重大な影響を与える事態を回避する視点を踏まえ」のような表記についてもご検討ください。	「このような市民生活等に重大な影響を与える事態を回避する視点を踏まえ」に修正します。	有
5	9	グラフ中 縦軸(有収水量)の単位表示(m ³)が右上に表示されてしまっているため、左上(数値が記載されている側)に移動させる必要があると考えます。	位置を左上に修正します。	有
6	10	中段の表(水道料金及び下水道使用料県内他市との比較)において、まず、表上部右上のカッコ内ですが「2か月/40m ³ あたり」となっているので、「m ³ 」を「m ² 」に修正する必要があります。次に、表中の数字表記が「中央揃え(センタリング)」のため見づらいです。数値の右端をそろえた方がいいと考えます。	「m ³ 」に修正します。 表中の数値を右揃えに修正します。	有
7	12	本文 3番目の段落中「新たな委託方法であるウォーターPPPを含め検討も進めていきます。」とありますが、下線部中「検討も」という書き方だと検討以外にも何かをするのかということになるので、「ウォーターPPPも含め検討を進めて」のほうがいいのではないのでしょうか。	「ウォーターPPPも含め検討を進めて」に修正します。	有
8	15	本文 2番目の段落中「本市は2018(平成30)年に5.98%となっていました」とありますが、下線部は「年度」に修正する必要があると考えます。	「2018(平成30)年度」に修正します。	有
9	19	他の項目では、全国平均や類似団体平均との比較を文章で記載しています(15ページ「②累積欠損金比率」を除く)が、この項目ではそれがありません。何か理由があって記載していないのでしょうか？	「下水道の普及促進の段階にあるため、本市の3.33%は、全国平均7.62%、類似団体平均7.75%より低くなっていますが、年々増加傾向にあることから、今後は計画的に老朽化対策も実施していきます。」に修正します。	有

10	21	<p>①上段の本文中「汚水を受け入れている清水町」とありますが、受け入れているのは清水町の全部ではなく一部のみだと思うので、例えば「<u>一部の汚水を受け入れている清水町</u>」とか、「<u>〇〇地区の汚水を受け入れている清水町</u>」等の書き方にして、読む人に誤解を与えないようにしたほうがいいのではないのでしょうか。</p> <p>②上段の表において、まず「単位:人」の表示をしたほうが良いと考えます(項目の見出しが「処理区域内人口の予測」となっていて、この項目中の表が二つあり、下段の表において「人」以外の単位もあることを考慮すると、上段の表には、単位の明記が必要と考えます)。次に、上段の表欄外に「(H22～R2年は実績値、R7～R22年は人口ビジョン)」とありますが、下線部の「年」は「年度」に修正した方が良いと考えます。また、二重下線部については「<u>人口ビジョンによる推計値</u>」としてはいかがでしょうか。</p> <p>③中段の本文では「2023(令和5)年度末における下水道の整備済区域の<u>供用開始の人口</u>は117,426人、普及率は62.9%(コミプラ等含む)、下水道整備済区域における水洗化率(接続率)は87.8%となっています」とあります。まず、下線部は「<u>供用開始済人口</u>」のように「済」を加えた方が良いと考えます。次に、下水道整備済区域が重複していきどい表現となっていること、普及率と水洗化率では計算上の分母が異なることを考慮して、次のような書き方としてはいかがでしょうか。→「2023(令和5)年度末における下水道整備済区域における、<u>供用開始済人口</u>は117,426人、行政人口に対する普及率は62.9%(コミプラ等含む)、水洗化率(接続率)は87.8%となっています。」また、下段の表の欄外の「<u>供用開始人口</u>」についても「<u>供用開始済人口</u>」としたほうが良いと考えます。</p> <p>④「普及率」の表記については、「意見No.1①」のとおり精査してください。</p>	<p>①「一部の汚水を受け入れている」に修正します。</p> <p>②表枠外に「(単位:人)」を追記します。「(H22～R2年度は実績値、R7～R22年度は人口ビジョンによる推計値)」に修正します。</p> <p>③ご意見をもとに表記内容を再検討した結果、「2023(令和5)年度末における下水道の供用開始人口は117,426人、下水道処理人口普及率は62.9%(コミプラ等含む)、水洗化率(接続率)は87.8%となっています。」に修正します。</p> <p>なお、供用開始という表現は供用開始済と同様の意味を持ちますので供用開始人口については原案のとおりとします。</p> <p>④No.1と同様「下水道処理人口普及率」に修正します。</p>	有
----	----	--	--	---

11	22	<p>①「② 水洗化率(接続率)」の項目中、まず、3行目に「0.4ポイントの増となっています」とありますが、「① 人口普及率」における記載に合わせて「0.4ポイント上昇しました」とするほうが良いと考えます。また、2行目に「人口減少等の影響により」がどこにもつながってきません。そこで、この②の書き方として、「③ 水洗化人口」のように、後段のみを記載するか、「人口減少の影響」を生かしたいのであれば、例えば「処理区域の拡大に伴い、水洗化指導(下水道への接続のお願い)を進めた一方で、人口減少等の影響もあり、<中略> 0.4ポイントの上昇にとどまりました」としてはいかががでしょうか。</p> <p>②「④ 一人一日平均有収水量」の項目中、まず、1～2行目に「354.70へ4.3%減少」とありますが、「③ 水洗化人口」での書き方と同様に、「354.70へ16.10(4.3%)減少」としたほうが良いのではないのでしょうか。また、2行目に「これは<u>下水道の減少理由と同様に</u>」とありますが、唐突に下水道と同様であると書かれています。下線部分を削り、「これは節水機器の普及や」とつなげてみてもいいのではないのでしょうか。</p> <p>③最下部の枠内「<有収水量>」の項目中、1～2行目に「13,385千m³へ、3.3%減少」とありますが、「③ 水洗化人口」での書き方と同様に、「13,385千m³へ450千m³(3.3%)減少」としたほうが良いのではないのでしょうか。</p> <p>④「人口普及率」の表記については、「意見No.1①」のとおり精査してください。</p>	<p>①水洗化率(接続率)については、増減ともに大きな要因がある状況で、結果のみを表現していることからそのままの表記とします。</p> <p>②「354.70へ16.10(4.3%)減少」に修正します。「これは節水機器の普及や」に修正します。</p> <p>③「13,385千m³へ450千m³(3.3%)減少」に修正します。</p> <p>④No.1と同様「下水道処理人口普及率」に修正します。</p>	有
12	23	<p>①本文 1行目は「近年の下水道事業の有収水量は約1,350万m³となっています。」とありますが、下線部は、一つの時点ではなく近年のことなので「で推移しています」としてはいかががでしょうか。</p> <p>②本文 2行目中「<u>今後は毎年約0.6%</u>」とありますが、「<u>今後は、毎年度約0.6%</u>」のように下線部の文字を加入したほうが良いのではないのでしょうか。</p> <p>③本文 4行目から5行目にかけて「人口減少による有収水量の減少が続いていくことが見込まれることで、年間の有収水量は減少傾向となる見込みです」とありますが、下線部は「<u>ため</u>」のほうが良いのではないのでしょうか。</p>	<p>①「約1,350万m³で推移しています。」に修正します。</p> <p>②「<u>今後は、毎年度約0.6%</u>」に修正します。</p> <p>③「<u>見込まれるため、</u>」に修正します。</p>	有

13	24	<p>ここでは、下水道ビジョンの29ページをそのまま転記していますが、</p> <p>①2番目の項目「安全・安心な暮らしの実現」中の本文2行目～3行目に「下水道機能を復旧させることで、」とありますが、下線部は、ビジョンと同じ「させ、」に修正したほうが良いと考えます。</p> <p>②3番目の項目「下水道施設の適切な管理」中の本文3行目に「下水道の維持管理に努めます」とありますが、下線部は、ビジョンと同じ「下水道の適切な維持管理」に修正したほうが良いと考えます。</p> <p>③<ビジョンへの意見No.13②と同じ>文章の末尾の書き方として、項目「1」「2」が「目指します」、項目「3」が「努めます」となっているのに対して、項目4「持続可能な経営の実現」では「実現します」と言い切っています。「2」と同じように、「実現を目指します」として、全体の表記の整合性を図った方がよいのではないのでしょうか。</p>	<p>①「復旧させ、」に修正します。</p> <p>②「下水道の適切な維持管理」に修正します。</p> <p>③「持続可能な下水道事業経営の実現を目指します。」に修正します。</p>	有
14	26	<p>本項目の下段の枠内に「下水道整備の推進(2034(令和16)年度までに普及率69.5%)」とありますが、下線部について、本文4行目で「年度末」となっているのに合わせて「年度末」に修正したほうが良いと考えます。</p>	「年度末」に修正します。	有
15	28	<p>本文2番目の段落では「また、2024(令和6)年7月に下水道使用料を改定していますが、下水道の整備が普及途上にあることから、経費回収率は全国平均(2022(令和4)年度97.6%)と比較しても依然として低い水準となる見込みです。」とありますが、下線部について、いつ時点のことを言っているのか(「令和6年度決算」なのか、「今後も」なのか)が分からないので、できれば「時点」を補筆したほうが良いと考えます。</p>	文章中の経費回収率は、の前に「今後も」を追記します。	有
16	28	<p>本文2番目の段落では「繰入金は下水道整備の進捗に伴う収入増や施設の更新や維持管理費等を勘案しながら一般会計との協議により決定しており、経営補助としての基準外繰入金を含め見込んでいます。」とあります。まず、前段では、言葉の接続に「や」が繰り返して使用されていて少しくどく感じられます。また、後段では、「勘案」→「決定」→「見込」の順となっていますが、「勘案」→「見込」→「決定」のように、最後に「決定」がきたほうが自然ではないのでしょうか。そこで、次のような書き方ではいかがでしょうか。→「繰入金は、下水道整備の進捗に伴う収入増や施設の更新費用・維持管理費等を勘案しながら、経営補助としての基準外繰入金を含めて見込み、一般会計との協議により決定しています。」</p>	<p>「更新、」に修正します。</p> <p>一方、ご指摘いただいた後段の説明文は、一般会計からの繰入金をどのように見込んでいるのかについて説明をしているので、原案のとおりとします。</p>	有

17	29	<p>①本文1番目の段落中「本市は現在も整備区域の拡張段階にあり、企業債の発行による事業実施が<u>必要不可欠</u>であり、」とありますが、下線部の「必要不可欠」は少し言い過ぎではないでしょうか。例えば、「本市は現在も整備区域の拡張段階にあることから、事業実施には企業債の発行が必要であり、」のような書き方ではいかがでしょうか。</p> <p>②本文2番目の段落中「今後も企業債残高対事業規模比率や<u>処理区域内人口一人当たり借入金残高</u>(30万1,378円:2023(令和5)年度末残高353億8,959万2千円/供用開始区域内人口117,426人)などの指標を」とあります。この数値の時点を明記したほうが良いと考えますが、残高が令和5年度末であることから推測すると、30万1,378円は令和5年度の数値ではないかと思えます。しかし、15ページからの経営比較分析表の説明が令和4年度の数値で説明している中で、ここでは令和5年度の数値を掲載することで問題はありませんか？</p> <p>③本文3番目の段落中2行目に「各年度の建設改良費(工事請負費等)から<u>国庫補助</u>を控除した額」とありますが、下線部は「国庫補助金」と記載したほうが良いのではないですか。</p> <p>④企業債残高のグラフについては、各年度の数値の時点が「年度末」であることを記載したほうが良いと考えます。</p>	<p>①「<u>拡張段階にあることから、事業実施には企業債の発行が必要であり、</u>」に修正します。</p> <p>②ご指摘いただきました2段落目の説明文は、今後の計画期間における投資・財政計画の前提を説明するために最新の値を掲載しているので、原案のとおりとします。</p> <p>③「<u>国庫補助金</u>」に修正します。</p> <p>④「<u>年度末</u>」を追記します。</p>	有
18	30	<p>①「①委託料」「②修繕費」「③動力費」の説明として、三者共通で「これまでの実績、決算状況を踏まえ算定した上で、<u>今後の物価上昇予測</u>を見込んで積算しました。」となっていますが、下線部は(予測は不要で)「物価上昇」でいいのではないのでしょうか(下表中の営業費用の説明では「<u>今後の物価上昇を踏まえ算定</u>」となっています)</p> <p>②下表中、「<u>施設整備—資本的支出—建設改良費</u>」中の説明に、「<u>投資事業に定める事業の額</u>」とありますが、下線部の「投資事業に定める事業」とは何を指しているかが分かりません。もしかして、「投資事業」とは、25ページからの「投資計画」のことでしょうか？</p>	<p>①「<u>物価上昇</u>」に修正します。</p> <p>②ご指摘については、投資・財政計画の建設改良費を指しています。項目に建設改良費と記載していますので、原案のとおりとします。</p>	有
19	34	<p>①本文2番目の段落中、前段で「一方で、<u>拡張整備の実施</u>や2024(令和6)年7月の使用料改定などにより、2030(令和12)年度までは<u>純利益を計上する見込み</u>です」とありますが、拡張整備の実施そのものは(資本的支出として計上されるので)純利益計上にはつながらないと考えます。そこで、例えば、「<u>拡張整備の実施に伴う下水道人口普及率の上昇</u>」など、表現を工夫してください。</p> <p>②同 後段で「2031(令和13)<u>年度には純損失を計上する見込み</u>です」とありますが、下線部は「<u>年度以降は</u>」のほうが良いのではないのでしょうか。</p>	<p>①「<u>拡張整備の実施に伴う下水道処理人口普及率の上昇</u>」に修正します。</p> <p>②最初に純損失が発生する年度を表していることから、原案のとおりとします。</p>	有
20	35	<p>本文1番目の段落中「国土交通省が2018(平成30)年1月に発出した、<u>総務省・農林水産省・環境省の4省連名</u>の」とありますが、この書き方では3省(総務省・農林水産省・環境省)の連名になってしまうことから、次のような書き方ではいかがでしょうか→「<u>国土交通省が総務省・農林水産省・環境省との4省連名で2018(平成30)年1月に発出した</u>」</p>	<p>「<u>国土交通省が総務省・農林水産省・環境省との4省連名で2018(平成30)年1月に発出した</u>」に修正します。</p>	有